新市庁舎建設事業費

新庁舎建設工事等　48億3,030万円

令和元年度に引き続き、新市庁舎の建設工事を行う。

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年	令和2年度	令和3年度	令和4年度
プロポーザル審査	基本設計	実施設計	建設工事（約3年）			移転
継続費を設定している期間						
事業費（千円）		364，800	2，509，900	4，830，300	9，720，500	7，680，900

【市民会館側から見たイメージ】

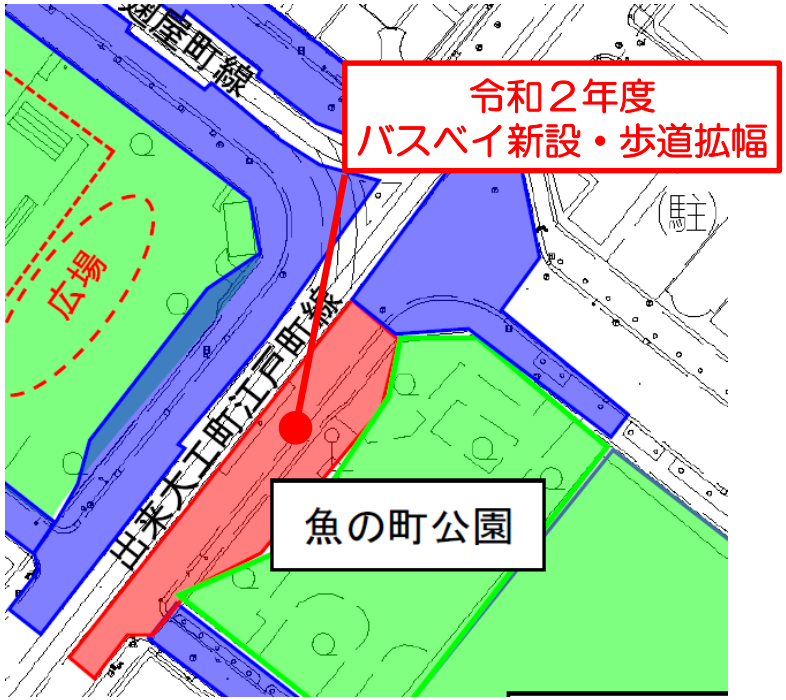
【1階 窓口・待合のイメージ】

【2階 子育て関連窓口とキッズスペースのイメージ】

道路新設改良事業費
新市庁舎周辺道路　5,200万円

新市庁舎の建設に伴い、公共交通機関から新市庁舎へのアクセス向上及び歩行者の安全で快適な通行空間の確保等を図るため、新市庁舎周辺道路のバスベイ整備や拡幅整備を行う。

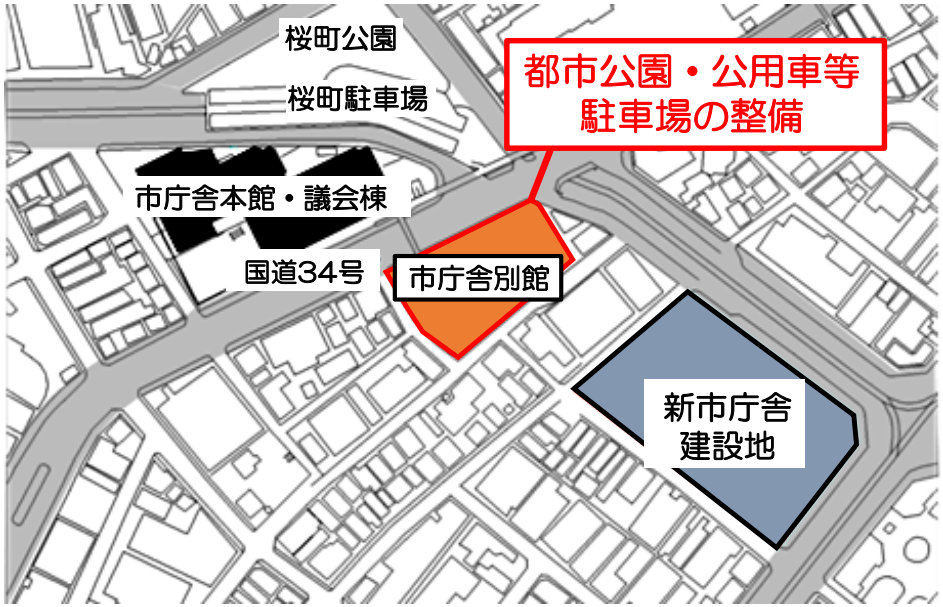
全体平面図



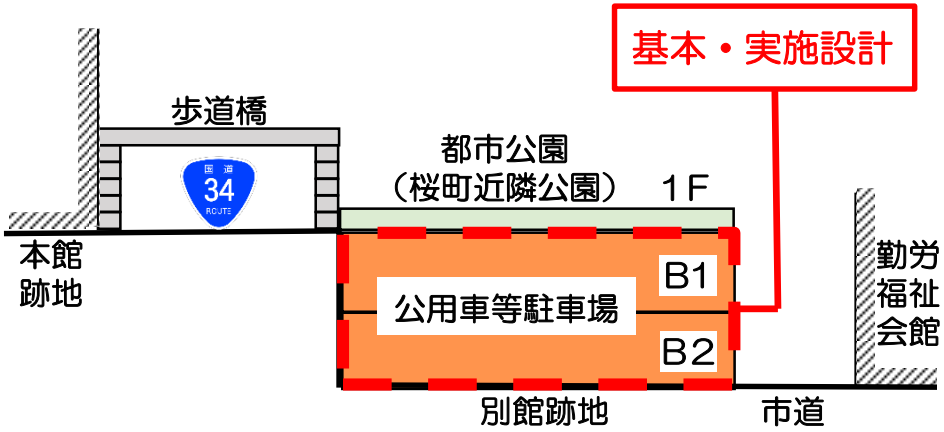
令和2年度実施箇所

新市庁舎建設事業費
市庁舎別館跡地整備　2,780万円

市庁舎別館跡地に整備予定の都市公園及び公用車等駐車場のうち、公用車等駐車場の設計を行う。



◆整備イメージ図



庁舎等施設整備事業費
滑石地域センター建設　1億5,340万円

県道拡幅工事に伴い、滑石地域センターの移転・建設を行う。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
土質調査・実施設計	⟷		
用地取得		●	
建設工事		⟷	⟷

総事業費　2億5,390万円

・構造
　鉄筋コクリート造
　平屋建て

・延べ面積
　約290㎡

広報戦略推進費　3,233万6千円

市民に市の政策や情報をわかりやすく、正確に伝え、市内外に市の魅力を発信するため、広報に関する専門家の支援を受け、戦略的・効果的な広報活動を行います。

広報戦略アドバイザーによる支援

- 職員の意識改革
  人材育成
- 市民に市の政策や情報を
  わかりやすく、正確に発信する。
- 市内外に向けて
  長崎の魅力を発信する。

○広報戦略の策定（令和元年度）
○職員研修の実施
○庁内各課の広報の企画等に関する支援
○既存広報媒体の見直し　など

【拡大】市内外に向けたシティプロモーションの推進
○広報ツールの制作（映像・冊子・ロゴ等）
○広報に関するネットワークの構築
○市内外に向けた情報発信